

年 組 名前：

問1

今年9月に香川・小豆島で開かれた

「日本一どでカボチャ大会」は、**A**回目で、

B県から**C**人が参加しました。**A**～**C**に入る

数字を①～⑩の中から選んでください。

A 「 **かいめ** 回目」

B 「 **けん** 県」

C 「 **にん** 人」

- | | | | |
|-----|------|-------|------|
| ① 5 | ② 87 | ③ 106 | ④ 23 |
| ⑤ 9 | ⑥ 66 | ⑦ 120 | ⑧ 35 |

問2

北杜市の内田英徳さんが栽培し、

3位となったカボチャの重さは342.1キログラムでした。

1位と2位との差は、それぞれ何キログラムでしたか。

・1位と「 **さ** キロ差」

・2位と「 **さ** キロ差」

問3

カボチャの栽培途中で、内田さんら同好会メンバーが不安に思ったことは何ですか。書いてください。

.....

**香川で巨大カボチャ大会
北杜の内田さん3位**

農家らがカボチャの重さを競う「日本一どでカボチャ大会」が19日、香川県の小豆島で開かれた。新型コロナウイルス感染症対策のため、8月以降に地方大会が開かれた地域の代表らは会場に訪れず、記録の提出で審査に参加。優勝は、三重県木曽岬町の白木敏昭さんが地方大会で計測した394・0キログラムだった。

島にある土庄町と地域住民らでつくる大会実行委員会によると、35回目となった今回は山梨など9県から66人が参加。2位は地方大会で361・0キログラムを記録した千葉県富里市の松本孝夫さん(63)。3位は、会場に342・1キログラムのカボチャを持参した北杜市の内田英徳さん(69)だった。

カボチャの同好会メンバーと協力し合って栽培したという内田さんは「8月中旬の長雨で腐り始め、不安もあったが、大きく育つてうれしい。来年は日本一になりたい」と話した。

(2021年9月20日付 山梨日日新聞 21面)